

こんな悩みはありませんか？

処理にかかる時間や負荷への悩み

- 騒音測定が特定の季節や時期に集中して残業が多い！
- チャートの添付が必要な時の清書やコピーにうんざり！
- 様々な解析パターンがあると納期が長くなってしまう！

除外音の処理に関する悩み

- 除外音が多いと、何点測定できているのかわからない！
- 除外音を除いた基準値比較が現場でできない！
- 除外音を記録せずに処理しているが、トレーサブルなのだろうか？

既存のシステムの悩み

- 今使っている処理システムがいつまで使えるか不安！
- 処理プロセスごとにソフトが分かれて、操作が煩雑だ！



特徴とメリット

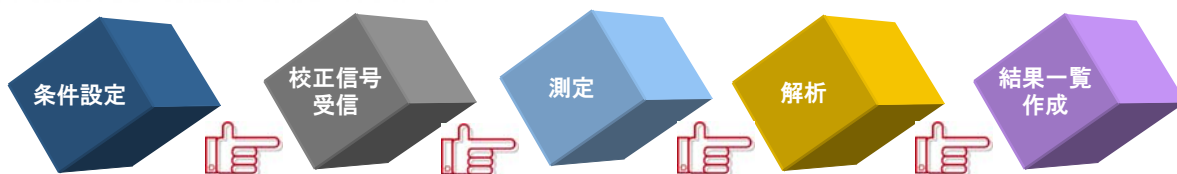
◆特定工場騒音5地点の測定～チャート添付報告書作成の時間比較

デジタイザ等を使った処理	測定	チャート清書	解析チェック	チャートコピー	報告書製本
LARGO	測定解析	チェック	報告書製本		

解析に個人差なし！精度高くトレーサブルな報告書を約50%の工数で実現します！

効率性	現場で結果一覧表まで作成完了。大幅な処理時間の短縮が図れます。現場ごとの設定条件を呼び出して使えるので、測定準備も楽々・正確です。結果一覧表は、現場情報・測定条件、チャート、解析表、度数分布グラフ、測定結果を1枚で実現。結果の視認性を高めます。騒音・振動2チャンネル同時測定も可能。低周波音の測定にも対応し、G特性音圧レベルのレポートの作成も可能。
正確性	測定データの読み込みは完全自動。個人差・読み込みミスへの不安を解消します。デジタルデータ変換と同時にレベルレコーダーのチャートも同時印字が可能です。
追跡性	除外音も種類とともにチャートに表示。データ操作の疑念のない測定を実現します。
操作性	除外音はマウスやタッチペンで範囲指定して、任意の除外音キーを押すだけです。
機能性	豊富な測定モードと、定常・変動だけでなく周期・間欠のパターン解析が可能です。
汎用性	ビジネスユースの多いWindows アプリケーション。XP、VISTAに対応しています。インターフェイスはイーサネット。接続するPCを選びません。

シンプルな操作ステップ

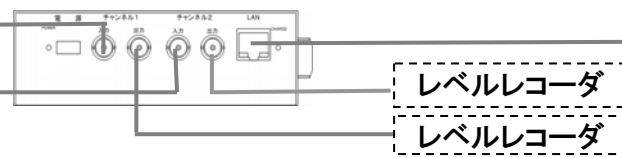
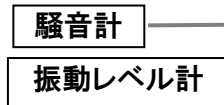


5ステップが現場で完結！



環境測定実務者のための騒音レベル測定マニュアルの著者 福原博篤氏監修
特定騒音振動データ処理システム「LARGO-SV」

【システムイメージ】 変換伝送ユニット(EVA)



動作環境

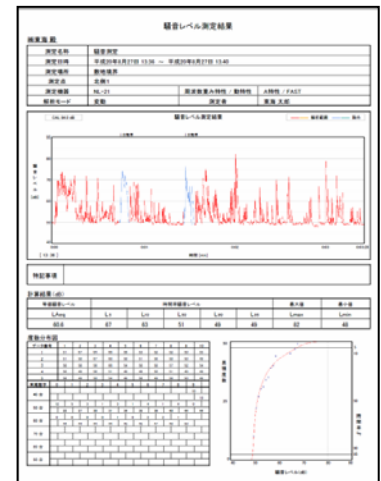
- OS : Microsoft Windows Vista/XP/2000
- 機種 : 上記OSの動作するPentium-4 3GHz以上のPC /CD-ROMドライブ、LAN、USBポート必須
- グラフィック : 1280×1024以上の表示能力
- メモリ : 1GB以上
- ハードディスク : 10GB以上の空き容量
- Microsoft .NET Framework version 2.0以上
- Adobe Reader 6 for Windows 以上



仕様

- AC/DC入力部×2: (入力レンジ) AC 1.0Vrms/DC2.5V ×2 (入力規格)
 - AC/DC出力部×2: 入力部のスルーアウト
 - インターフェイス: Ethernet(イーサネット)10/100/1000BaseTX 対応
 - 周波数特性: 1Hz~20KHz(AC)/DC~30Hz(DC)
 - 動特性: FAST、SLOW、VL、FF
 - 表示時間倍率切り替え: ×8、×4、×2、×1、×0.5、×0.2、×0.1
 - 使用温室度範囲: 0°C~40°C 90%RH以下
 - 電源: 内部バッテリー、DC(12V)、AC アダプタによるDC24V の3 系統
 - 稼働・充電時間: 満充電時稼働時間約10時間、充電時間約3~4時間
 - 変換器EVA寸法・重量: 145mmW×175mmD×45mmH/1.47Kg 取手付き
 - 対応機種: リオン社製騒音計、振動レベル計、低周波音レベル計
- 詳細はお問い合わせ下さい。

※本仕様は改良のため、予告無く変更することがあります。



プロのニーズに応えるその他の機能

- ① バックグラウンド音として、虫、鳥などの鳴き声が常時発生している場合、そのチャートの任意のレベルのみ抽出して時間率レベル、パワー平均の解析が可能です。
- ② 解析時間範囲を自由に設定できるため、例えば24時間分のチャートから任意の時間を指定して、5秒50回法などの解析が可能です。
- ③ 設定条件や測定結果データはファイルにて管理可能です。 CSV形式の測定結果データを用いて、計量証明書作成ソフトや貴社の基幹システムとの連携も可能です。 ※計量証明書作成ソフトはオプションとなります。

【価格】 スタートアップセット 1,200,000円 (税別)

【詳細情報】 <http://www.tokai-techno.co.jp/largo/index.htm>

P.Date:2011.06_01

LARGO-SVのお問い合わせ先



TEL : 059-332-5122 Mail : webman@tokai-techno.co.jp

Data Logging, Analysis, and Report by Graphical Organizer for the Sound pressure level & the Vibration level

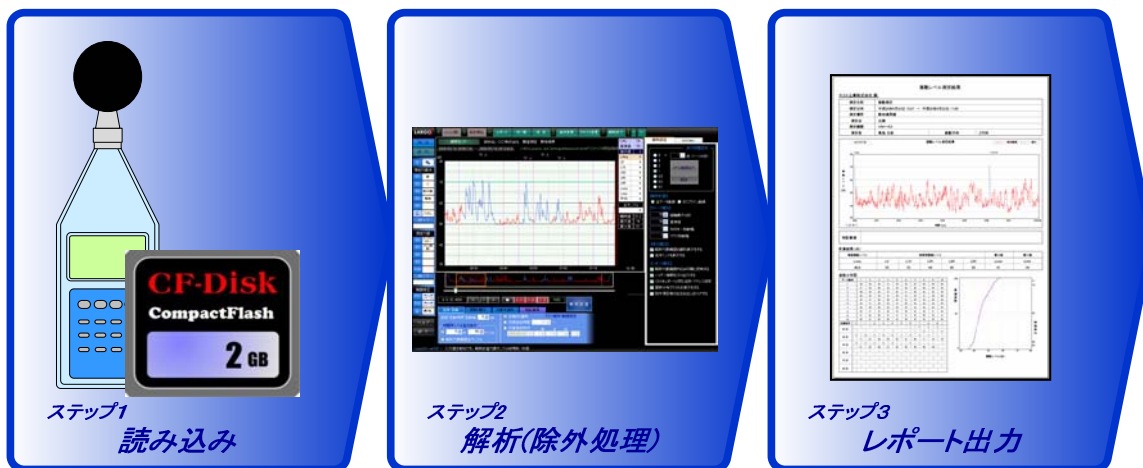


騒音計・振動計のメモリを簡単&スピーディーに解析したい

騒音計メモリデータ処理システム「LARGO-SV Light」

お待たせしました！！

「計器メモリを活かして解析したい！！」こんな声が多く寄せられました。そんなニーズにLARGO-SV Lightがお応えします。



LARGO-SV Lightの特徴

- メモリデータはLARGO形式に変換されて、除外処理や様々な解析が可能です。
※対応機種 騒音計 RION社製 NL-21,NL-22,NL-31,NL-32
振動レベル計 RION社製 VM-53A
- 全体チャートからピンポイントで除外対象ピークに移動して、メモリデータの編集ができます。
- メモリ処理であきらめていたトレーサブルなデータ管理と現場でのポーズ等煩わしい操作から開放されます。
- CFカードのメモリをLARGO-SV Lightに読み込むだけで簡単に報告書まで作成出来ます。

仕様(LARGO-SVとの比較)

- 測定モードはありません。現場情報、測定条件は手入力になりますが、保存・読み込みは可能です。
- 解析・レポート機能はLARGO-SVと同様。演算結果はCSVデータとして出力できます。
- ソフトウェアの起動には、USBライセンスキーが必要です。 ※購入時には1本付属
※本仕様は改良のため、予告無く変更することがあります。

プロのニーズに応えるその他機能

【機能1】

バックグラウンド音として、虫、鳥などの鳴き声が常時発生している場合、そのチャートの任意のレベルのみ抽出して時間率レベル、パワー平均の解析が可能。

【機能2】

解析時間範囲を自由に設定できるため、例えば、24時間分のチャートから任意の時間を指定して5秒50回法などの解析が可能。

【機能3】

設定条件や測定結果データはファイルにて管理可能。CSV形式の測定結果データを用いて、計量証明作成ソフトや貴社の基幹システムとの連携も可能。

【価格】 ¥525,000 (税込み)

Largo-SV Lightのお問い合わせ先

P.Date:2011.6_01



TEL : 059-332-5122
Mail : webman@tokai-techno.co.jp

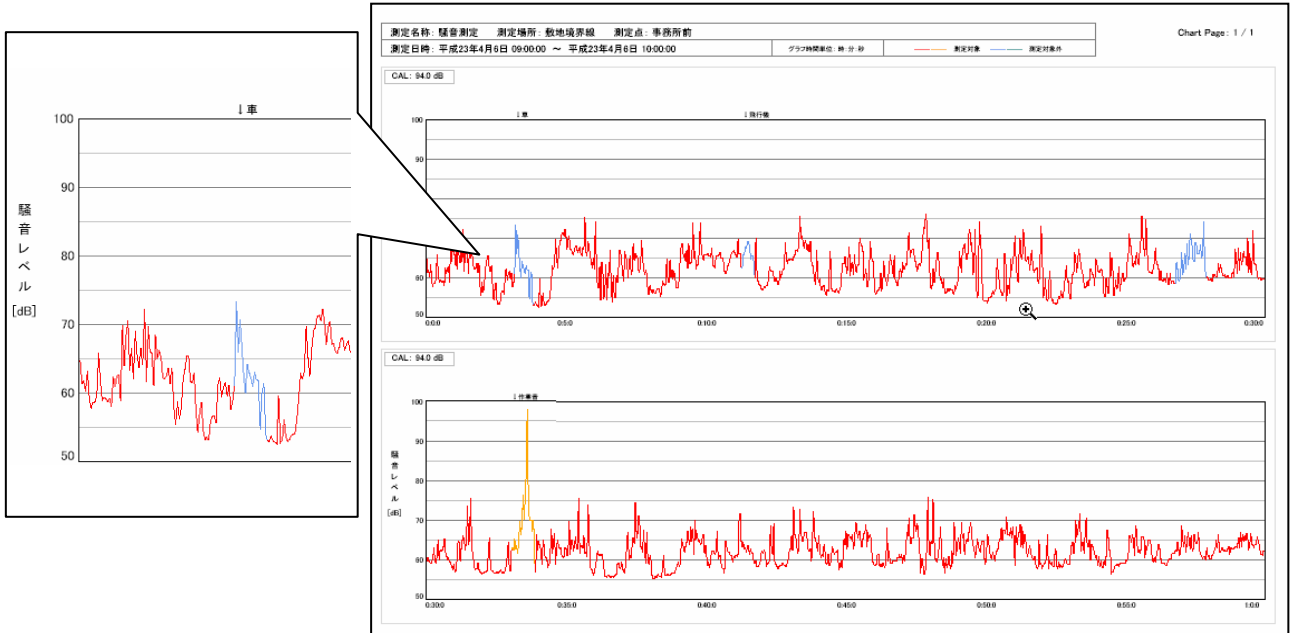
●詳しい内容についてはこちらもご参照ください。
<http://www.tokai-techno.co.jp/largo/>



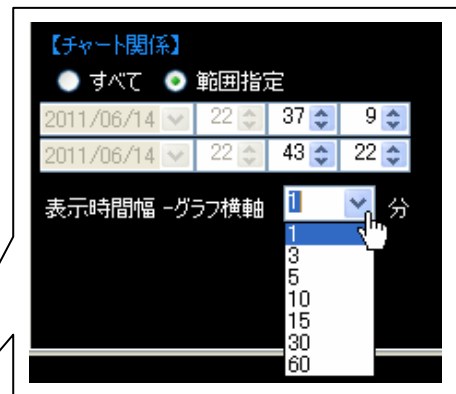
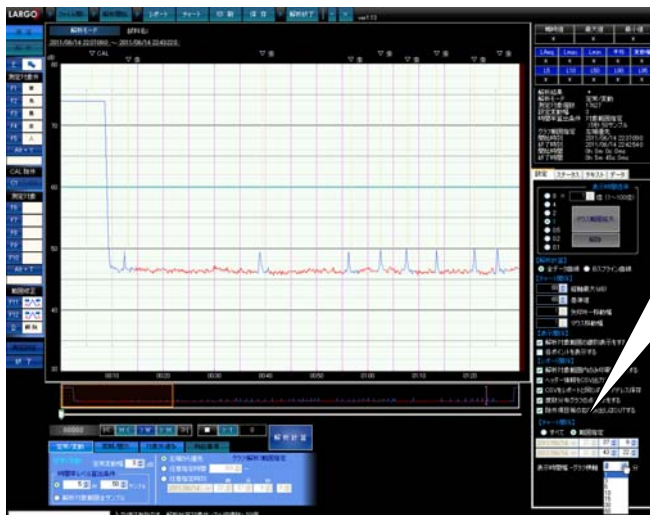
長時間の騒音振動測定のチャート管理に便利な

LARGO全チャート印刷機能（オプション）

LARGO-SVおよびLightで長時間測定したチャートを見やすく印刷したい！という要望にお応えしました。この機能を使えば長時間の測定チャートも任意の時間を指定して印刷することができ騒音振動測定データの管理や客先への提出にも非常に便利です。



- 測定チャートをA4サイズ上下2段に表示したPDFファイルが作成できます。
- グラフ横軸は1分・3分・5分・10分・15分・30分・60分から選択可能。
- 長時間測定時のチャート確認に非常に便利です。
- マーキング、除外記録したチャート部分は色を変えて表示できます。



操作は簡単！時間とグラフ横軸の時間間隔を選択するだけ。グラフ横軸の間隔は1分、3分、5分、10分、15分、30分、60分から選択可能です。

※このオプションはLARGO-SV,LARGO Lightどちらでも設定可能です。

【価格】¥105,000（税込み）

Largo-SV Lightのお問い合わせ先

P.Date:2011.6.14



TEL : 059-332-5122
Mail : webman@tokai-techno.co.jp

●詳しい内容についてはこちらをご参照ください。
<http://www.tokai-techno.co.jp/largo/>



もっと楽にいきましょう！ ～多地点のLARGOデータから証明書を発行する～

LARGO計量証明書発行システム（オプション）

LARGO-SVでは、各測定点での測定結果レポートが印刷できますが、計量証明事業者にはそれだけでは十分ではありません。多地点のデータを1枚の計量証明書にまとめる作業が残っているからです。

LARGO-SVでは、各地点の測定結果データをCSVファイルにすることができますので、そのファイルデータを基幹システムのプログラミングで利用することが可能です。

現在ワープロや表計算ソフトを利用していたり、基幹システムに多地点のデータを手入力している場合には、LARGO-SVの導入を機に、このオプションソフトウェアで簡単に多地点の計量証明書を発行しませんか？



- 本格的なデータベースアプリケーションです。
- データベースを含むインストールはウィザードで簡単に進みます。



- Windows Vista/XP/2000 に対応しています。
メニュー体系はシンプルです。



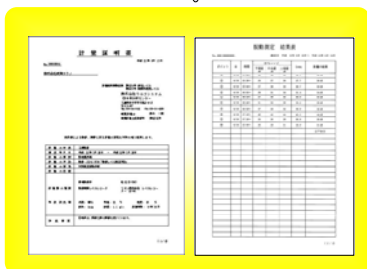
- 会社情報、計量士情報、計測機器情報、計量方法情報、特記情報は、あらかじめ**詳細内容を登録しておくことができます。**



- **操作は簡単！**まとめたLARGO-SVのCSVデータを指定するだけ。
(LARGO-SV Lightの出力CSVデータにも対応予定)



- 証明書に追加したい情報も、マスタ登録情報の選択又は手入力ができます。



- あとは印刷ボタンを押すだけ。**そのままPDFで保存ができます。**
- 証明書番号は、登録された番号に1が加算されて印刷され、その番号をマスタに自動的に登録します。
- LARGO-SVから印刷した各地点の**チャート付き結果レポートを付けて完成です。**

【価格】 ¥26,250（税込み）

Largo-SV Lightのお問い合わせ先

P.Date:2011.6_01



TEL : 059-332-5122
Mail : webman@tokai-techno.co.jp

● 詳しい内容についてはこちらもご参照ください。
<http://www.tokai-techno.co.jp/largo/>